

【9月29日 地域探索学習会／地域探索学习会】



中国帰国者 41名と職員で愛知県三河地方へ日帰り探索に出かけました。

午前に碧南市の白だし工場「七福醸造 ありがとうの里」で製造過程や原材料へのこだわりを学び、午後は大府市の「JAあぐりタウン元気の郷」へ。地元の農畜産物や魚介類、花苗が並ぶ市場を散策。学びや発見はもちろん、参加者同士の交流や支え合いを感じる大切な機会となりました。

41位中国归国者与中心的员工一同前往爱知县三河地区进行了1日探索。

上午，我们参观了位于碧南市的白酱油工厂“七福酿造 感谢之乡”。让我们深入了解了生产过程及对原材料的讲究。下午，我们前往大府市的“JA农业小镇元气之乡”。在市场中漫步，大家一起欣赏并挑选了新鲜的季节蔬菜，水果，当地的农畜产品，海鲜及花苗。此次参观不仅带来了学习与发现，更是一次重新感受到参加者之间交流与互助的重要机会。

【6月12日・11月1日 第1・2回食文化交流会／举办了第1、2次食文化交流会】



名古屋市東生涯学习センターにて、本年度2回「食文化交流会」を開催しました。2回の食文化交流会で帰国者30名と職員が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく「日本の健康食」作りに取り組みました。旬の食材を使った栄養豊富な料理を学び、また帰国者のつながりを深める素晴らしい機会となりました。

今年在名古屋市东生涯学习中心举办了2次「食文化交流会」，归国者30名和中心职员一起参加了活动。在和睦融洽的氛围中大家一起开心地制作「日本式的健康美食」。这不但是可以学习使用当季食材制作营养丰富的菜肴的机会，也是一个让归国者彼此加深了解的好机会。

【11月9日 市民向け講座『本場中国の水餃子を作って食べよう』を開催／面向市民讲座『一起包饺子，品尝地道的中国水饺』】



中国帰国者への理解を深めること等を目的として、名古屋市東生涯学习センターとの共催により、名古屋市民向け講座『本場中国の水餃子を作つて食べよう』を開催。18名の受講者、補助講師の中国帰国者6名と一緒に中国出身の孟先生指導のもと、皮から手作り、アサリと十三香を使った本格餃子を作り試食。楽しい交流の場となりました。

为了加深对中国归国者的理解，与名古屋市东生涯学习中心共同举办了『一起包饺子，品尝地道的中国水饺』的讲座。18名的参加者和6名讲师助手的中国归国者，在讲师孟老师的指导下，从擀皮开始，馅料使用了蛤蜊和十三香。烹饪出地道的水饺后大家一起品尝，是一次气氛融洽的交流活动。

第39号



東海・北陸センターの機関誌「花好月圓」の意味は、花が咲き、月が満ちることです。

家庭の幸せや円満な人生を表します。

东海・北陆中心的「花好月圆」刊物

的寓意是花盛开，月圆满。

比喻家庭的幸福及人生的圆满。



公益財団法人 中国残留孤児援護基金
とうかい ほくりく
東海・北陸
ちゅうごく こくしゃせん
中国帰国者支援・交流センター

〒461-0014 名古屋市東区樟木町1-19
日本棋院中部会館 6階

☎(052)954-4070 Fax(052)954-4071

✉(052)954-4066(中国语可)

E-mail:toukai-hokuriku@sien-center.or.jp
<https://toukai-hokuriku.sien-center.or.jp>

【10月期開講 新津所長開講挨拶／10月期开课 新津所长开课致词】



10月期の日本語教室通学課程・パソコン教室がスタートしました。新津所長から、日本語やパソコン、スマートの学習を継続する重要性について講話がありました。今回は中国残留孤児援護基金の本部の皆さんも列席し、温かい雰囲気の中での開講となりました。

10月期的日语教室和电脑教室开课了。新津所长又重申了坚持学习日语，电脑和智能手机的重要性。本次中国残留孤儿援护基金本部的各位列席参加，在温馨欢快的气氛中拉开了新学期的序幕。

【10月25日 「ワールド・コラボ・フェスタ2025」にステージ出演／在「世界合作节2025」登台演出】



名古屋市・栄の「オアシス21・銀河の広場」で開催された国際交流イベント「ワールド・コラボ・フェスタ2025」のワールドステージで合唱を披露しました。

このイベントへの参加は、一般の方々に「中国帰国者」や当センターの事業について広く知っていただくことを目的としています。

また、定期交流事業「音楽教室」の受講者からの「日頃の練習の成果を披露したい」という要望を受け、昨年に続いて2回目のステージ出演が実現しました。

19名の参加者は、『日本の歌を日本語と中国語でうたいます』をテーマに、「浜辺の歌」「たんぽぽ」「里の秋」「ちいさい秋みつけた」「大きな橋」「ふるさと」の6曲を、日本語と中国語で心を込めて合唱しました。

日頃からの音楽教室の講師による熱心な指導のもと、参加者全員、練習を重ねてきました。歌い終えた後、聴衆から盛大な拍手を頂き、達成感から満面の笑みを浮かべていました。

在名古屋市荣的「绿洲21・银河广场」举办了国际交流活动的「世界合作节2025」这一世界舞台上，参加了合唱演出。

此次活动的目的是为了让更多的人士了解“中国归国者”及本中心活动的相关活动。

今年，参加定期交流活动「音乐教室」的参加者「希望能有机会展示平日的练习成果！」这一强烈的愿望下，继去年之后再次登台合唱演出。

19名的参加者，以“用日语和中文演唱日本歌曲”为主题，合唱了《海滨之歌》《蒲公英》《又见炊烟》《发现了小小的秋天》《大桥》《故乡》六首歌曲。

为了此次演出，参加者在音乐老师的热心指导下，日复一日不断练习，付出了很多的努力。当演唱结束后，获得观众热烈的掌声时，大家的脸上都洋溢着很有成就感的笑容。